パッケージエアコン　室内ユニット　別売部品組合一覧　（天井カセット形２方向吹出・新冷媒シリーズ）	
形名	ＰＬＦＹ－Ｐ・ＬＭＧ１、ＰＬＦＹ－Ｐ・ＬＭ－Ｇ、ＰＬＦＹ－Ｐ・ＬＭ－Ｅ２、 ＰＬＦＹ－Ｐ・ＬＭＤ（Ｈ）－Ｅ、ＰＬＦＹ－Ｐ・ＬＭＤ（Ｈ）－Ｄ、

別売部品の可能組合一覧は表1のとおりです。表の横系列にて○印のついたものが組合かのうな別売部品をしめします。組合により下記制約事項・注意事項が生じます。ご熟読の上、別売部品組合の選定をおねがいします。

1．化粧パネル

化粧パネルは下記3タイプから選ぶことができます。

①塗装パネル（標準）　②天井材組込用パネル　③自動昇降用パネル

※自動昇降用パネルは付属のロングライフフィルターのメンテナンス作業を補助するもので、別売の高性能フィルターおよび、パワー脱臭フィルターの昇降はできません。

＜制約事項＞

1）外気取入を行う場合は、③自動昇降用パネルは対応不可となります。

2．共通事項

＜制約事項＞

1）補助電機ヒータ付機種（PLFY-P･LMDH-E,PLFY-P･LMDH-D)は受注生産品となります。またヒータ付機種では、吹分けプレート（7：3）を組込ことができません。

2）表1尾高覧の記号の意味は下記の通り。

▲印：P140形は不可。（ヒータレス、ヒータ付共に）

■印：P112～140形は不可。（ヒータレス、ヒータ付共に）

★印：ヒータ付P112～140形は不可。

3）高性能フィルターもしくはパワー脱臭フィルターを組み込む場合は、フィルターボックスとして下記のいずれかが必要です。

	P22～112形	P140形
高性能フィルター組込	多機能ケースメント	高性能フィルターボックス
パワー脱臭フィルター組込	（又はスペーサ）	パワー脱臭フィルターボックス

4）パワー脱臭フィルターには、プレフィルターとしてロングライフフィルター（各パネルに標準組込）が必要です。

5）ドレンアップメカを用いず、自然排水方式を採用される場合は、スペーサーが必要です。（スペーサーは表1の各組み合わせに組込可能です。）

6）吹分けプレート（7：3）と加湿器を同時に組込む際、同一吹出口に組込む事はできません。また、加湿器を2台組込んだ際、吹分けプレートを組込むことはできません。

7）加湿器組込み面に分ダクトを接続することはできません。また加湿器2台組込み時の分ダクト接続はできません。

8）（P140形の場合）吹分けプレート（7：3）の取付方向に制約があります。詳細は外形図を参照ください。

表1

No.	別売部品						備考
	フィルター		加湿器				
	パワー脱臭フィルター	高性能フィルター（NBS65%/90%）	右勝手	左勝手	吹分けプレート（7:3）	ロングライフフィルター（標準装備）	
1						○	
2					○	○	
3			○*			○	
4			○*		○	○	
5			○	○		○	★
6		○					
7		○			○		■
8		○	○*				
9		○	○	○			★▲
10		○				○	
11		○				○	
12		○	○*			○	
13		○	○	○		○	★▲
14	○					○	
15	○		○*			○	
16	○		○	○		○	★▲

＜その他注意事項＞

1）加湿器を組込む場合は、加湿器用メンテナンス口を確保してください。

2）加湿器はユニットの配管接続口から見て左側側面組込み用（左勝手）と、右側側面組込み用（右勝手）の2種類があります。設置場所やメンテナンス口の位置に応じて左勝手／右勝手のどちらかを選んでください。（表1*印部）

3）加湿器は左勝手・右勝手の同時組込により、加湿容量をUPさせることができます。同時組込みの場合は、給水圧が0．05MPaとなるように、減圧弁（現地手配）を取付けてください。

3．外気取入をする場合

＜制約事項＞

1）（P22～112形の場合）外気の取入はユニット本体・多機能ケースメント・スペーサーのいずれかから行うことができます。ユニット本体・多機能ケースメント・スペーサー共に、外気取入口（開口49×240）に現地角ダクトを直接、接続可能です。丸ダクトの場合は別途、外気取入ダクトフランジ（別売部品、φ150）が必要です。（外気取入ダクトフランジは表1の全ての組合に組込み可能です）

2）（P140の場合）外気の取入は本体取入のみとなります。外気取入口（φ150）に現地丸ダクトを直接、接続可能です。

3）外気の取入はユニット本体の反配管側からのみとなります。